



桐

K

--	--



1

目黒学院高等学校同窓会事務局

〒153-8631 東京都目黒区中目黒1-1-50

電話 03-3711-6556

編集発行人 会長 安達 富夫

URL: <http://www.meguro.ac.jp/Kiri/>

平成20年度同窓会 総会および懇親会のご案内

本年度の総会・懇親会を、3年ぶりに右記のとおり開催いたします。

本年も、これまで同様ご出席いただいた会員の皆様にご満足いただけるよう、盛大、且つ楽しい懇親会を開催すべく、役員一同で万全の準備をいたしております。

本年の目玉は、東京を一望できる都庁45階、地上202メートルの展望レストランから東京都心の夏の夜景を楽しみながら、数々のアトラクションも交えて楽しいひとときが過ごせる企画です。

会員の皆様におかれてましては、クラスメイト、先輩、後輩へと共に幅広くお声を掛け合って、多数ご参加ください。

なお、当日は、ご同伴でのご出席も大歓迎いたしますので、既婚者の方は奥様と、独身者の方は恋人、ガールフレンドと一緒にご参加ください。多数の会員のご出席を、心からお待ちしております。

記

○日 時 平成20年7月12日（土）午後6時30分から

○場 所 東京都庁第1本庁舎45階
南側の展望レストラン「Tokyo-Cafe202」

○交通アクセス

J R 新宿駅西口下車、小田急線・京王線・
東京メトロ丸の内線新宿駅下車
都営大江戸線都庁前駅下車

○会 費	平成17年～20年3月卒	2,000円
	平成8年3月卒～16年3月卒	5,000円
	平成7年3月卒以前	7,000円

※同伴出席者の女性分会費は、本人会費の半額とさせていただきます。

○内 容 着席スタイルのパーティ形式
アトラクション

表彰（親子二代卒業者）

ショータイム（当日のお楽しみ）

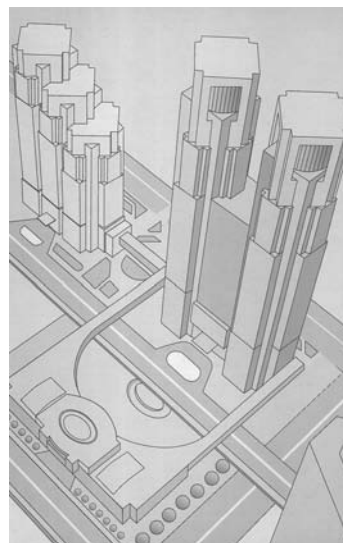
ビンゴゲーム（景品を多数用意）

○その他 総会・懇親会開催当日は、東京都庁第1本庁舎南側の展示スペース45階は貸し切りとなります。

45階行きの登り専用エレベータの運行は午後6時からを予定しております。



※45階の展望室専用エレベータは、都庁第1本庁舎1階から南展望室行きエレベータ記号「J」、色別は黄色のエレベータをご利用ください。



平成19年度会務報告



同窓会会長

安 達 富 夫

(昭和43年 3月卒)

木々の緑が新緑から深緑へと移り変わる季節を迎えました。私の住まいは、東京日野市の京王線と多摩都市モノレールが交差する「高幡不動駅」と「多摩動物公園駅」との中ほどで、いまだ武蔵野の面影がところどころに残るところです。日野市に住んで26年以上が過ぎましたが、住み始めたころは交通アクセスが随分と不便な処でした。近年では、多摩都市モノレールが開通したりでだいぶ便利になりましたが、それでも、日野市は昔から道路事情が悪く、都立多摩動物園や多摩テック、高幡不動尊等の観光スポットがある一方、道路はいたるところが狭く、休日や連休ともなると市内では慢性的な渋滞が起きています。都心から甲州街道（国道20号線）を下ってくると、立川市までは片側2車線であった国道が、突然、日野市に入るや1車線となり、日野市を抜けて八王子市に入ると再び2車線になるという状況です。

そんな私の住む町も、昨年3月に国道20号バイパスが開通し、本年4月末には高幡不動と多摩センターを結ぶ幹線道路、都道町田日野線の多摩丘陵トンネルが長年の工事を経て開通し、随分と道路事情が改善されてきました。

ところで、今年前半で最も国民の関心を集め、連日、新聞、テレビ等で報道されてきたのが、これまで道路特定財源として課せられていたガソリン税の暫定税率の廃止と復活の話題でしょうか。我が家でも2台の車を所有しており、昨年来のガソリン価格の高騰には閉口していましたので、たった1ヶ月でしたがガソリン価格の値下がりには、一庶民として有り難さを感じました。しかし、一方、前述した我が町の道路事情を考えると、何とも複雑な気持ちでいっぱいです。

さて、今回は大変前置きが長くなりましたが、本誌を通してこの1年間の本会の経過報告等をさせていただきます。

母校の行事につきましては、例年同様、卒業式に同窓会から代表が出席して、新会員となる卒業生に祝意を表してまいりました。

次に、本会の会員数について申し上げますと、去る3月8日の第60回卒業証書授与式を以て、新たに156名の新会員を迎え、会員総数では29,511名を数えるにいたりしました。このうち、本年の親子2代に亘る卒業生は、1組2名でありました。（7頁記載）

また、同窓会賛助会費の納入については、本年も多数の会員からのご賛同と深いご理解をいただき、平成19年度は8頁にご芳名記載のとおり187名の方々から納入をいただきました。

ここに、謹んでお礼を申し上げます。この賛助会費は、すでに本誌にてたびたびご案内させていただいたとおり、平成14年度から納入対象者、納入金額ともに見直しをさせていただき、一口1,000円で全会員を対象としてご協力を仰いでおります。

一方、本会では、平成17年度から学校側のご理解をいただき、在学中に在校生が納付する同窓会費を年額3,600円に改定し、3年目を迎えました。その結果、4頁掲載の平成20年度予算では、3年前の予算と比較すると、同窓会費は約50万円の収入増となってきました。ただ、本年は3年に一度の総会・懇親会の開催年に当たり、行事費予算を計上したため、予算としては支出超過を予定することになりました。もっとも、そのために平成18年、平成19年の2年間は経費節減を図って繰越金の蓄積に努力を払ってきました。しかし、今後はこれ以上の増収は見込めず、本会が毎年行っている事業活動の継続していくためには、近年、頭打ちとなっている賛助会費の収入増が、本会財政の安定化に向けての大きな鍵となってきました。

本年も、本誌の発送とともにすべての会員に、賛助会費（同窓生年会費）の払込通知票を同封させていただきましたので、会員諸兄のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。また、口数は任意ですので、お志のある方は、是非、複数口のご協力を重ねてお願い申し上げます。

さて、本年は、本誌1面にてご案内のとおり、来る7月12日（土）に新宿の東京都庁第1本庁舎45階の南側の展望レストラン「Tokyo-Cafe 202」において平成20年度の同窓会総会・懇親会を盛大に開催する予定です。会場となる都庁45階の展望室は、東京全域が一望でき通常時間帯は一般見学者のために無料開放されています。7月12日も午後5時30分までは一般解放されていますが、午後6時から午後9時過ぎまで、本会が展望室全体とレストランを貸し切った総会・懇親会の開催となります。これまでとはまた一風変わった形式で、旧友、恩師の皆様とともに、夏の夜のひとときを都庁の高層階から東京都心の夜景を満喫してください。

なお、ご参加されるに当たっては、都庁のセキュリティ対策のため、エレベータ乗車時に簡単な荷物チェックがありますことをご了承ください。

会員諸兄におかれては、友人とお誘い合わせのうえ、是非、ふるってご参加ください。皆様に喜ばれる総会・懇親会を開催してまいりたいと思っております。

また、本年は、本誌3頁掲載のとおり総会・懇親会の開催日に合わせて、学校側のご協力のもと、学校見学会を開催させていただきます。久しく母校を訪ねられていない会員の皆さん、たまには母校へ足を運ばれてはいかがでしょうか。皆さんが学んだ頃とはまた違った景色が見られることと思います。

多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

おわりに、今後もなお一層、同窓会に対するご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

会員諸兄の益々のご健康とご繁栄を祈念申し上げて、会務報告とご挨拶といたします。

**賛助会費の納入をよろしく
お願いいたします！**
賛助会費：一口1,000円

ご挨拶と学校の動向



理事長・校長

関 口 隆 司

平成19年度もおかげさまで関係者の皆様のご支援・ご協力を賜り、職務を遂行することができました。中高一貫コースと高入生コースの生徒・教職員の交流も徐々にではありますが成果をあげ始めております。様々な学校行事（完全6日制）と教職員のシフト（週休2日制）も軌道に乗り、今後も少人数制で生徒の個性を良い方向に導くため教育内容の充実に進む所存です。どうぞ引き続き同窓生の皆様の忌憚のないご意見を賜りたく存じます。

以下簡単ですが学園概況のご報告を申し上げます。

1. 学校行事等

平成19年度の目黒学院では、ほぼ予定通り順調に学校行事・教育活動が行われましたが、以下の予期せぬ出来事に対する対応を迫られました。

春先から麻疹（はしか）が流行し、本校の生徒にも影響が及ぶことが懸念されましたので、6月7日・8日を全校臨時自宅学習とし、生徒に麻疹ワクチンの接種、抗体検査の実施を促しました。平成20年度新入生に対しても、新入生ガイダンスの際に同様の処置を講じるよう伝達しております。

2. 教職員の異動

小松昭夫先生（地歴）、矢野礎一先生（情報）、池田美代子先生（英語）が定年退職されました。前記3名の諸先生は引き続き専任講師として高入生の授業をご担当されております。また、勝又保雄先生（数学）、江面清美先生（事務）がご本人のご都合で本年度末に退職されました。一方、新しく藤牧朗先生（社会）、成田哲先生（社会）、白木恵以子先生（英語）、竹内圭介先生（情報）を専任教諭としてお迎えしたほか、長森幹雄先生（国語）、井東炤先生（理科）、奥山

直弥先生（理科）、稲垣圭一先生（理科）、倉上俊先生（保健体育）を常勤講師としてお迎えしました。現在の専任教員数は67名（専任講師・常勤講師を含む）、専任職員数は7名となっております。

3. 部活動の状況

関東大会以上に出場したのは、ゴルフ部・水泳部・囲碁将棋部でした。このうち囲碁では3月の全国大会に出場、6位となっております。また、空手道部は5月に熊本で行われた火の国旗全国空手道優勝大会に出場したほか、本校の部活動ではありませんが、フィギュアスケートでも全国大会に出場いたしました。

4. 大学進学状況

本校のホームページに本年度の大学進学実績を掲載しております。一貫生の第8期生が現役で国立大学に4名合格したほか、高入生・一貫生あわせて早稲田大学に現役だけで2桁合格を出しております。一昨年の東京大学合格、昨年の東京工業大学に続き、大学入試に不可能がないことがまさしく実証されたのではないかと思います。また、医学・歯学系も含め、妥協せずに自分の行きたい大学、学びたい学部こだわって合格を手にする生徒が徐々に増えている様子が窺えます。在校生のほとんどが大学進学希望であり、生徒の志望進路実現のために教職員一同なお一層真剣に取り組んでいく所存です。勉学であれスポーツであれ、真摯にかつ夢中で取り組み、自分自身の考え方にこだわりを持った「有言実行」の男子を育成したいと考えております。

5. その他

平成19年度は、経済的に就学が困難な生徒の保護者に対して学費を免除する規定に基づき、3名に対して授業料の全額（1名につき399,600円）免除を行いました。規程に基づき授業料を免除した場合には、同窓会からその一部をご援助いただく予定であります。

◆ 母校見学会の開催 ◆

同窓生の皆様！ 本年、総会・懇親会の開催前に母校の“見学の集い”を右記のとおり企画いたしました。

大きく様変わりした東急中目黒駅周辺。友と語り合いながら渡った目黒川。そして、我が栄へゆく目黒学院！10代の青春が蘇ると存じます。当日は、母校の教職員の皆様が、私たちのために学校内をご案内して下さいます。

また、皆様の思い出、ご活躍もお聞かせいただきながら、総会・懇親会開催前のひととき、有意義な時間がお過ごし出来ればと考えております。

そして、益々、母校を愛し誇りとして参りたいと思っております。是非、同窓のご友人の方々とお誘い合わせのうえ、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

○日 時 平成20年7月12日（土）午後3時～4時

○集合場所 目黒学院高等学校1階事務室前

○その他 学校見学を参加希望される方は、総会・懇親会の出席葉書にて7月3日までにお申し込みください。

平成19年度決算報告書

平成19年4月 1日から
平成20年3月31日まで

(収入の部)		(単位：円)	
科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
同 窓 会 費	1,796,200	1,796,200	561名分
入 会 金	452,000	454,000	227名分
賛 助 会 費	650,000	633,730	187名分
総 会 会 費	0	0	
寄 付 金	0	0	
雑 収 入	85,500	101,417	会報掲載広告代及び預金利息
当期収入合計	2,983,700	2,985,347	
前年度繰越金	1,977,072	1,977,072	
収入合計	4,960,772	4,962,419	

(支出の部)		(単位：円)	
科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
総 会 費	1,371,500	1,206,610	
行 事 費	0	0	
通 信 費	1,200,000	1,055,790	会報発送郵便料
印 刷 費	170,000	149,980	賛助会費振込用紙
雑 費	1,500	840	
会 議 費	116,000	51,808	
役 員 会 費	105,000	48,338	出席者食事代
委 員 会 費	0	0	
通 信 費	10,000	3,470	開催通知郵便料
雑 費	1,000	0	
補 助 費	380,000	290,000	
部・同好会補助	350,000	260,000	在校生部活動補助
文化祭補助	30,000	30,000	梧林祭の祝金
事 務 費	594,000	431,660	
人 件 費	370,000	282,690	会報発送間代・役員手当等
事務消耗品費	120,000	99,240	会報発送用封筒代
交 際 費	100,000	48,350	慶弔費
交 通 費	2,000	0	
雑 費	2,000	1,380	
名 簿 費	410,000	394,350	
機 関 紙	210,000	196,950	15,150部作成
卒業生名簿	200,000	197,400	平成20年3月卒業生分 400部
予 備 費	100,000	133,200	在校生奨学金1名分
当期支出合計	2,971,500	2,507,628	
次年度繰越金	1,989,272	2,454,791	
支出合計	4,960,772	4,962,419	

〔特別積立金〕		(単位：円)	
保 管 種 別	本年度末	前年度末	
定 期 預 金	7,000,000	7,000,000	

平成20年度予算書

平成20年4月 1日から
平成21年3月31日まで

(収入の部)		(単位：円)	
科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
同 窓 会 費	2,072,500	1,796,200	276,300
入 会 金	480,000	452,000	28,000
賛 助 会 費	650,000	650,000	0
総 会 会 費	375,000	0	375,000
寄 付 金	160,000	0	160,000
雑 収 入	103,000	85,500	17,500
当期収入合計	3,840,500	2,983,700	856,800
前年度繰越金	2,454,791	1,977,072	477,719
収入合計	6,295,291	4,960,772	1,334,519

(支出の部)		(単位：円)	
科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
総 会 費	3,040,000	1,371,500	1,668,500
行 事 費	1,500,000	0	1,500,000
通 信 費	1,300,000	1,200,000	100,000
印 刷 費	230,000	170,000	60,000
雑 費	10,000	1,500	8,500
会 議 費	161,000	116,000	45,000
役 員 会 費	105,000	105,000	0
委 員 会 費	45,000	0	45,000
通 信 費	10,000	10,000	0
雑 費	1,000	1,000	0
補 助 費	380,000	380,000	0
部・同好会補助	350,000	350,000	0
文化祭補助	30,000	30,000	0
事 務 費	765,000	594,000	171,000
人 件 費	370,000	370,000	0
事務消耗品費	300,000	120,000	180,000
交 際 費	90,000	100,000	△ 10,000
交 通 費	3,000	2,000	1,000
雑 費	2,000	2,000	0
名 簿 費	410,000	410,000	0
機 関 紙	210,000	210,000	0
卒業生名簿	200,000	200,000	0
予 備 費	100,000	100,000	0
当期支出合計	4,856,000	2,971,500	1,884,500
次年度繰越金	1,439,291	1,989,272	△ 549,981
支出合計	6,295,291	4,960,772	1,334,519

〔会計監査報告〕

私たちは、平成19年4月1日から平成20年3月31日までの平成19年度における会計監査を行い、次のとおり報告する。

会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて監査を行った結果、公正かつ相違ないことを認めます。

平成20年4月22日

会計監査 藤田 貞男
会計監査 石渡 博己

平成19年度決算報告について

当初予算においては、単年度収支で1万円の収入超過を予定して開始されたが、収入は当初予算どおり、支出は極力経費の節減に努めたことにより、予算とは一転して47万円の収入超過となった。

この結果、次年度への繰越金は245万円となった。

平成20年度予算について

平成20年度収支予算は、平成20年度の事業計画と平成19年度の収支実績とを勘案して編成した。

1. 収入の部

同窓会費は576名、入会金は240名を収納予定人員と積算し、また賛助会費は前年どおりの650口を収納予定として予算計上した。

本年度は、総会・懇親会の開催年に当り、総会会費及び寄附金収入を、過年度実績に基づき予算計上した。

1. 収入の部

同窓会費、入会金は予算どおり収受し、賛助会費は予算比で若干減少したが、雑収入が若干増加したため、収入合計では、予算どおりの結果となった。

2. 支出の部

通信費及び会議費をはじめとしたすべての経常支出科目において節減努力した結果、予算対比で減少した。

なお、本年度初めて在校生1名分の奨学金を予備費で支出した。

2. 支出の部

本年度の事業計画は、①総会・懇親会の開催、②同窓会だより「桐」の発行、③平成21年3月卒業の卒業生名簿の作成、④在校生の部・同好会に対する補助等が主なものである。

例年と異なる点は、総会・懇親会の開催に伴う行事費予算の計上である。過去2年間、本年の総会・懇親会開催に向けて繰越資金の蓄積を行う一方、前回から総会・懇親会の実施方法の見直しを行ったことにより、行事費予算は以前の開催時と比較し、節減・圧縮した予算計上となった。

この結果、次年度への繰越金は143万円を予定し、単年度収支では101万円の支出超過予算となった。

私の住む町

文京区本郷－昔の面影を残す菊坂あたり



久 我 茂三郎

(昭和20年 3月卒)

本郷には坂も路地も長屋もある

今日、本郷をご案内するのは、私こと本妙軒主、久我茂三郎です。本妙軒は、京都の大徳寺塔頭の黄梅院小林太玄住職に扁額を書いていただいた由緒ある茶室ですが、いってみれば、お茶を教えるうちの奥さんの茶室。かくいう私は彼女の内弟子なんですけれど。

本郷の古老といったって、私はまだ81歳ですよ。知ったかぶってこの町を案内するには若すぎるけど、それでも地元に残っている中では、十分に年長者ということなんです。

私が住んでいるここ、5丁目のマンションは、かつては親父がやっていた鍛冶屋があった。鍛冶屋といってもただの鍛冶屋じゃありません。1階では女工が順繰りに鉄の棒を加工し、2階でベッドに組み立て、サイドカーで運び出すというオートメーション方式でした。

私が子どもの頃は、このあたりは町工場と小さな商店と六大学に通う学生向けの下宿屋が多かった。遊び仲間が、その

学生たちだったから、ずいぶんませた子どもになってしまつて。うちの2階から学生の下宿の底にロープを張ってロープウェイ、そんな遊びもしてみたり。後でよくよく考えてみたら、そのロープウェイを使って、学生がうちの女工ヘラブレターを届けていたんだね。

いま思い出したんだが、私が通っていた真砂小学校のプールは木製で大きな風呂桶みたい。そこをまたいで入ったもんです。



樋口一葉が使ったという井戸

本妙寺坂から菊坂へ宮沢賢治旧宅、樋口一葉旧宅、オルガン長屋、伊勢屋質店

さて、そろそろ出かけましょう。

炭谷坂から右へ上がる階段の右側は、宮沢賢治旧宅跡。そして菊坂に合流して左側の路地の奥にあるのが、樋口一葉の旧居跡。家は白いタイル張りの新しい建物に変わっていて、当時の面影はないけれど、一葉が使ったという井戸は今も残っています。もっとも、青や緑のペンキで塗られてはいますが。鉦坂につながる階段は屋根があって、『マディソン郡の橋』みたいという人もいます。

神楽坂と同じく、関東大震災では無事だった本郷も、戦災で焼けてしまつて。それが、この菊坂一帯だけは幸い焼け残って、区画整理もしていないから、昔の雰囲気があちこちに残

油圧の総合メーカー

YUKEN

油研工業株式会社

(東京証券 第一部上場)

結 城 重 一 (82才)

(第1期卒業)

本社
相模事業所

神奈川県綾瀬市上土棚中4-4-34

TEL (0467) 77-2111

営業本部

東京都港区芝大門1-4-8 清和ビル

TEL (03) 3432-2111

＜監査業務＞

ロイヤル監査法人

統括代表社員 公認会計士

宮 川 良 雄

東京都千代田区内神田1丁目18番11号

東京ロイヤルプラザビル

TEL 03-3233-1152

FAX 03-3293-4770

財務、税務、登記 企業診断、相続税

税理士、司法書士、中小企業診断士

宮川良雄事務所 所長 宮川良雄

(第1期卒業)

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷2丁目7番17号

TEL 03-3716-7666

FAX 03-3712-1365

っています。このあたりは町工場で働く職人たちの長屋が多く、菊坂だけで長屋の住人を対象にした床屋が4軒もあるほど、人口が密集していたんです。

その頃の面影が一番残っている通称オルガン長屋も、だいぶ建てかえられてきれいになってしまった。奥行き二間、間口九尺（約3坪）といわれた棟割長屋をしのんで、通りぬけましょう。人ひとり通るのがやつの路地だから、住人たちの邪魔にならないように、静かに静かに。

菊坂に戻って見返り坂へ向かう左手の、あの古い木造の大きな建物が、一葉が通った伊勢屋質店です。最近まで人が住んでいたけど、今はもっぱらロケ地に使われているらしい。



樋口一葉が通った伊勢屋質店

梨木坂から本郷通りへ 鳳明館、徳田秋声旧宅、万定フルーツパーラー、東大

菊坂を左へ曲がると梨木坂。あの両側の立派な建物はいまでも旅館として営業している鳳明館。ほら、玄関に修学旅行で宿泊した高校の名前があるでしょう。

本郷5丁目を東大に向かうと、右手に尾崎紅葉門下の作家・徳田秋声旧宅。当時のままの板塀に竹。本郷通り近くの万定フルーツパーラーは、大正3年創業の老舗で、あの「カレーライス」の看板



大正3年創業の「万定フルーツパーラー」

なんか、いつ見ても懐かしい。

本郷通りを渡れば東大だけど、私は子どもの頃からしょっちゅう東大には遊びに来ていました。それでいたずらしては守衛に追いかけてたから、塀を乗り越えるのは大得意。校内の三四郎池では、鯉に尖らせた鉛筆を投げて捕鯉だなんてね。

信号前に戦没学生之碑があるでしょう。その石碑「天上大風」を、見逃しちゃいけません。学徒動員のまま亡くなった東大生が2,500人だなんて、むごいことだねえ。

その先の横丁が、落第横丁。横丁の看板に飲食店の名前がたくさんあるでしょう。ここで遊んでばかりいると落第するから、だから「落第横丁」と呼ばれることになったそうだけだ。

本妙寺坂を本妙軒へ 本妙寺跡、菊富士ホテル跡、女子美大跡

本妙寺坂に戻ると、明暦の振袖大火で有名な本妙寺跡の近くに、文士や学者のたまり場だった菊富士ホテル跡がありま

す。この石碑を見てください。主な宿泊者の名前が刻んであって、宇野千代とか、坂口安吾とか、文学にうとい私でさえ知ってる名前がぞろぞろ出てくるから。

女子美大跡は今ではマンションが建って、だいぶ景色が変わってしまったけど、以前は女学生たちが大勢、家の前を停泊所まで歩いていきましたね。そりゃあ、にぎやかでしたよ。



東大正門前の「戦没学生之碑」



本妙寺坂の「菊富士ホテル跡」

さてこれで、ざっと一回りして本妙軒に到着。今日の本郷歩きはこれにてお仕舞いにしましょう。もっと本郷の町の細部を知りたい人は、いつでもお出かけください。ご案内します。



Toho Industries & Co., Ltd.

東邦工業株式会社

- 業務内容：熱硬化性プラスチック用インサートナット
熱可塑性プラスチック用インサートナット
携帯電話対応インサートナット
ステンレス精密シャフト
- 使用機械：スイス型自動旋盤、NC複合加工自動旋盤
NC自動旋盤
ISO 9001.14001 認証取得

代表取締役 土方 国任 (31年3月卒)
Hijikata Kunitaka

本社工場
東京都目黒区下目黒2-12-3
TEL03-3490-1311(代)
FAX03-3490-3848
大岡山工場
東京都目黒区大岡山1-6-10
TEL03-3717-3153
FAX03-3717-6790
品川工場
〒140-0013
品川区南大井1丁目20番7号
TEL03-5764-3611
FAX03-5764-6760
E-mail:touhou-kg@md.newweb.ne.jp
http://www.toho-indust.co.jp



会 員 紹 介

思い出～そして今



工 藤 宗 日 木
(昭和44年3月卒)

昭和41年春、目黒高校の機械科へ入学し、早40年の歳月が過ぎました。入学後、クラブ活動は迷わず吹奏楽部に入りました。パートはクラリネット。練習では、唇の感覚がなくなりマウスピースの両脇から空気が洩れてしまうまで、続けたロングトーン（同窓会会長の安達さんからは、直にキツイキツイ手解きを受けました）。

一年生の夏、部員皆で奥武蔵の日和田山へハイキングに行き、頂上で食べた今は亡き母のちょっと大きめでいつも中身は梅干しのおにぎりの美味しかったこと。帰りは各自のパートを口で奏でながら歩いているうちに、気がついたら麓に着いてました。

梧林祭では、コンサートを行い、夕方、校舎の3階のベランダで演奏する私達の曲に合わせて、校庭に集ってくれた多くの人達が、フォークダンスの二重、三重の大きな輪を作ってくれたことなどが、懐かしく思い出されます。

昭和44年、卒業と同時に東京コカ・コーラボトリング（株）に入社し、同社にて営業から総務、車両整備、自動販売機の整備、コールセンター勤務等、東京都内全域で37年間勤務してきました。その間には、現在の家内との出会いもあり、3人の娘を授かり、その娘達も今では社会人へと成長しました。

我が身を振り返ってみると、すでに人生の折り返し点も過ぎ年齢も50代後半。気がついてみると盆栽いじりに興味を覚える年頃になっていました。

昨年、3月にこれからの新たな人生設計を考え、37年間勤務したコカ・コーラを円満退社し、日本航空（JAL）のグループ会社である、日東航空整備（株）へと転職をしました。

現在は、羽田空港の職場で旅客機エアバスA300とマクドネルダグラス社のDC9の整備業務を行っています。以前の

仕事とは異なり、4日勤務し1日休みという土日、祝日も関係のないローテーション勤務ですが、日々充実感を持って仕事に励んでいます。

卒業後も、何か楽器をやりたいと常々思っていました、数年前、自宅を新築したのを機に、防音の地下室を造り、楽器を買い集め、我流ですがドラムを叩いたり、ギターを弾いたりして余暇をたのしんでいます。趣味という趣味の無い私でしたが、やっと一生続けられるものを見つけ、今、若き日を思い出しています。本年、7月の同総会懇親会で、懐かしい高校時代の友人に、久々に再会できることを楽しみにしています。



筆者は後列→の黒っぽいシャツ着用

平成20年度同窓会委員会の 開催について

平成20年度同窓会委員会を、下記のとおり開催いたします。
各クラスの委員の方は是非、ご出席ください。

特に、平成18年・19年・20年に卒業された、各クラスの正・副委員の皆さんは、初めての委員会ですので欠席のないよう、お願いいたします。

記

- 日 時 平成20年6月21日（土） 午後2時～
- 場 所 目黒学院高等学校内 会議室
- 議 題 ①役員改選の件
②平成20年度同窓会総会・懇親会開催の件
〈報告事項〉
①平成19年度決算報告の件
②平成20年度予算の件

◆恒例「親子二代卒業生」ご紹介◆

稲 葉 好 彦（父） 昭和52年3月卒
（旧姓：渡辺）
明 夫（子息） 平成20年3月卒



筆者は演奏者の前列、右から2人目

★印は新規納入者